

# 国内新製品紹介

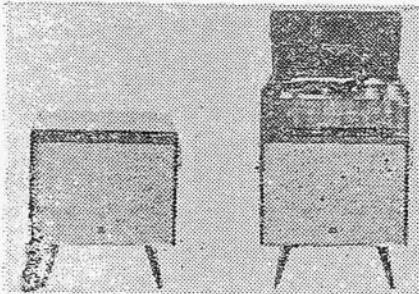
## ビクターの新製品 3種

### ●マグナフックスが組込めるステレオ電蓄“SRE-201”

前に紹介したビクターの円盤式磁気録音・再生装置“マグナフックス”を組込むことのできるビクター・オーディオラである。写真で左右にならんでいる同じ大きさのスピーカー・ボックスのような形のもがそれぞれ5球2バンド・ラジオつきアンプ“BR-201型”となっており、出力は無至3W、最大5Wで、スピーカーは20cmと16cmのものが2つ入っている。

右側の上ののっているのは、ステレオ・レコード・プレーヤー“SRP-201型”で、4極コンデンサー・モーターを使ったもので、回転数は8, 16, 33, 45rpmの4スピードで、78rpmが必要などときにはプリークにスリプをかぶせることによって8, 16, 33, 78rpmとすることができ、いわば5スピードというところ。なお8r.p.m.というのは円盤式録音・再生の時に使うものである。ターンテーブルは20cm, PUはプラグイン式ターン・オーバー・クリスタル型(ステレオ用)で、針圧はST, LP, SPとも6g。このプレーヤーの外形寸法は幅485×高さ173×奥行350(mm)で、重量は7kg。

ところで、このプレーヤーの横に録音再生用プリアンプ“PMD-1型”を組込み、PUカートリッジの部分を磁気ヘッドHMP-100に取換えればマグナフックスと同様な円盤式磁気録音・再生装置として使うことができる。プリアンプ部は真空管12AX7, 12AU7, 6ME5, トランジスターは、2SB171BN×2 OA-70×2で、出力電圧は0.4Wというもので、アクセサリとしてクリスタル・マイクMM-1B, イレサー、30cmディスク、1枚がついている。

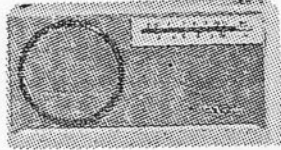


ステレオ・プレーヤー SRP-201 は ¥14,000 2バンド・チューナーつきアンプ BR-201 が ¥18,500 で、これを組合わせたオーディオラ・シングル・シリーズは ¥32,500。このシリーズにマグナフックス・プリアンプ PMD-1 (¥10,090) と磁気ヘッド HMP-100 (¥1,210) がついて、ゴールデン・シングル・シリーズとなり、合計 ¥43,800 である。ステレオとするにはさらに BR-201 がもう一つ加わるわけである。

### ●8石2バンド・ラジオ“8TA-4”

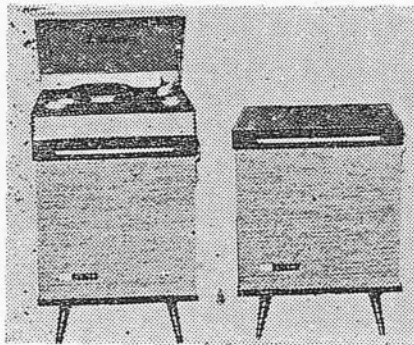
厚さ24mmというきわめて薄型のものである。8石を使い、他動振回路の採用で安定した高感度を得、フィード・バックおよびAGCで6cmスピーカーをフルに働かせている。

受信周波数は535~1605kc, 3.9~10Mc, 出力は150mW。電源は単三×4の6V, 外形寸法は幅165×高さ88×奥行24(mm)で、重量は電池ともで約450g。現金正価は皮ケース(¥600)つきで、¥11,500



### ●ステレオ・オーディオラ“SRE-106”

前記SRE-201と同じように、下のキャビネットの中が5球2バンド・チューナーつきアンプとなっており535~1605kcと3.8~12Mcの受信周波数、出力は無至1.5W、最大2.2W、スピーカーは16cmと12cmの2個が入っている。外形寸法は幅376×高さ520×奥行275(mm)で、重量は6kgである。ステレオ・ホームプレーヤー“SRP-106”は4スピードインダクション・モーターで17cmゴム・カバーつきのターンテーブル、PUはターンオーバー式クリスタル型で、針はサファイア、針圧はST, LP, SPとも6g。外形寸法は幅376×高さ115×奥行275(mm)で、重量は4.2kg。プレーヤーSRP-106は¥6,300、アンプ部BR-106は¥13,300である。



(東京都中央区日本橋本町4の1  
Tel 241-7811) 日本ビクターKK

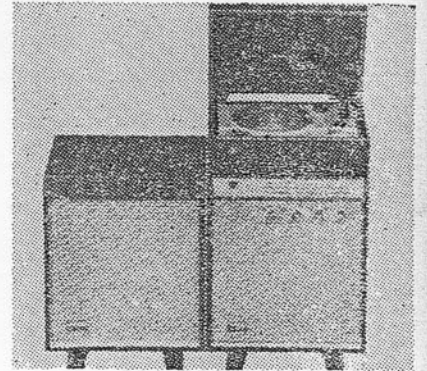
## サンヨーの新製品 2種

### ●万能型ホーム・ステレオ・アンサンブル“STG-202”

2バンド・チューナーつきアンプ(6球)のSTG-202A, これと同形のスピーカー・システムSTG-202B, ステレオ・プレーヤーSTP-202の組合わせた、STG-202Aの出力段は

30A5 2本を使ってステレオ回路としているが、モノとして使う場合にはこれがパラレル接続となり倍の出力を得るようになっていた。12BE6-12BA6-12AV6-30A5×2, 12ZE8に電源はセレン整流で、受信周波数は535~1605kc, 3.8~12Mc, 出力は無至1.5W, 最大2W, スピーカーは16cm, キャビネットの外形寸法は360×540×280mmである。

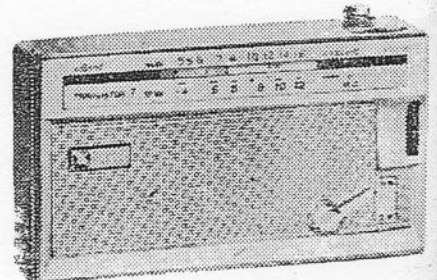
ステレオとして使う場合に對となるスピーカー・システムSTG-202Bにはやはり16cm型(VCスピーカーダンス4Ω)が入っており、外形寸法は360×540×280mmである。



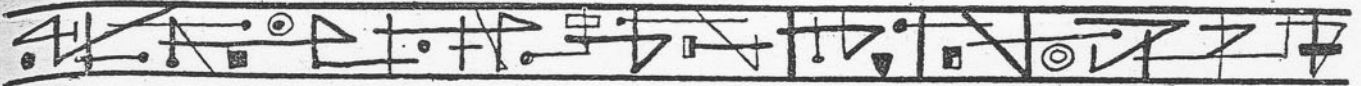
ステレオ・プレーヤーSTP-202は4スピード・インダクション・モーター、17.5cmターンテーブル、クリスタル・ターンオーバー式ピックアップ、針圧7g、再生周波数は40~12,000c/s, 出力電圧0.9V(50cm/sec/1kc)で、外形寸法は360×122×260mmとなっている。正価はSTG-202Aが¥11,700, STG-202Bが¥4,500, STP-202が¥6,300で、合計¥22,500となる。

### ●7石2バンド・ポータブル“7S-P4”

IF 2段, AF 2段の7石に、ダイオード2個、サーミスター1個を使ったもので、受信周波数は535~1605kc, 3.9~12Mcで、出力は無至150mW, 最大250mW, スピーカーは6.5cm型、電池は4AAまたは単三×4の6V, なお、短波受信用に13段式ロッド・アンテナもついている。外形寸法は152×84×41.5(mm)で、重量は電池なしで522g。正価は¥9,950。



(大阪府守口市京阪本通2の18 Tel 99-1181)  
三洋電機 K.K.



## ソニーのテープ・レコーダー “311”

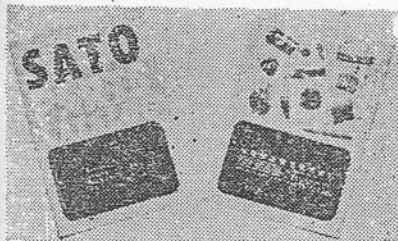
小型・軽量の普及型テープ・レコーダーである。小型ながら9.5 cm/sec と 4.75 cm/sec の2スピード(キャプスタン交換による切替)で、最大使用テープは5型だが、これで大型なみか2時間の録音再生を行うことができる。ワウおよびフラッターは0.4%以下。使用真空管は6AU6×2, 6AR5×2, 6ME5, 5MK9でダイオードは1T-22G。出力は最大2W。周波数範囲は9.5 cm/secのスピードのとき150~9000c/s。入力ジャックはマイク用1, ラジオ用1。出力ジャックは外部スピーカー用1, 録音モニター用1で、内臓スピーカーは10×15 cmの楕円型のものである。外形寸法は幅305×高さ170×奥行285(mm)で、重量は6.5 kgである。正価は¥23,500。



〈東京都品川区北品川  
6の351 Tel 441-0161〉 ソニー K.K.

## 佐藤部品の新カタログ

新製品というのはちとおかしいが、この製品はなにしろ小物パーツばかりなので、それらをいちいち紹介するわけにはゆかぬので、カタログの方をご紹介しておこう。これは本年度後期版で、800余の部品写真を掲載した22ページのカテゴリである。一般の希望者には有料¥50(切手でも可)で配付されている



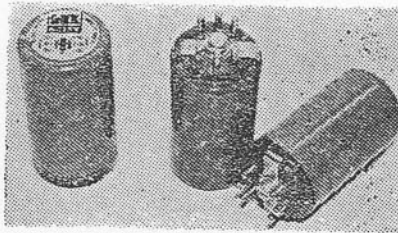
〈東京都渋谷区恵比寿通1の32 Tel 441-7215〉  
佐藤部品 K.K.

## ラックスの細小型 ライン・トランス

ラックス・ニッケル・コア使用のライン・トランスで、従来のものよりさらに細小型となっている。特にパーマロイ板によるシールド

LUX 型号	用途	インピーダンス比 一次:二次	一次線翰	二次線翰	寸法 (mm)		定価(¥)
			抵抗値 (Ω)	抵抗値 (Ω)	直径	高	
6315X	ライン・ライン間結合用	600CT:600	50	78	25	42	1,800
6325X	ライン・グリッド間結合用	600CT:60k	67	6.6k	25	42	1,800

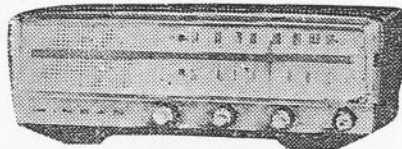
(78.5% パーマロイ板と銅板の組合せ)が施され、60 dB以上のシールド効果を得ており、誘導雑音は1エラストッドにおいて-90 dB以下(600Ωライン, 1mW=0dB)、主な規格および定価は下表の通りである。



(大阪市西成区長橋通2の22 Tel 63-0035)  
錦水電機工業 K.K.

## リンカーンのラジオ・キット “5M-A6”

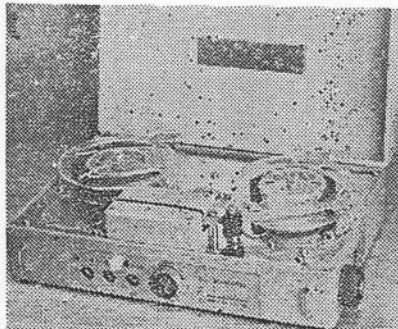
ホーム・ラジオのリンカーンが新発売した5球2バンド・ラジオのキットである。使用真空管は6BE6-6BD6-6AV6-6AR5-5MK9の電源トランスという最も一般的な回路を使っている。音質も3段切換えとなっている。正価は¥4,850。



(東京都品川区西大崎1の390)  
リンカーン電機 K.K.

## 東京録音のエミューダー “DM-302”

オール・トランジスターの超小型テープ・レコーダーである。使用リールは3型で、録音レベル・メーターもついている。主な規格を列記すると、出力は約150 mW、周波数範囲は250~5,000 c/s、ワウ・フラッターは±0.8%以内、テープ・スピード 9.5 cm/sec と 4.75 cm/sec。ダブル・トラックだから3型リールで9.5 cm/secの場合約30分間。回路は4個のトランジスターと、ダイオード、サーミスター各1個により構成されている。モーターはもちろん電池駆動によるマイクロモーター、電源は単三×6

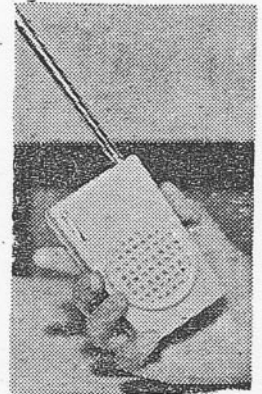


の9Vで、アンプ、モーターに共通である。外形寸法は227×152×70(mm)で、重量は約1.9 kg(付属品とも)となっている。小売正価は¥19,800。  
(東京都世田谷区代田2の849)

東京録音工業

## フジヤマ電気のワイヤレス・ マイク・キット

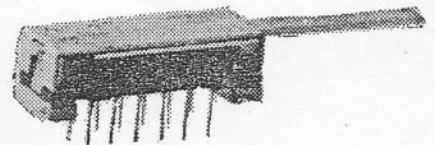
中学生でも容易に組立てられるというトランジスター使用、プリント配線によるワイヤレスマイクで、放送帯の600 kc前後の周波数で送信するものだから、家庭用5球スーパーで受信できる。消費電力もきわめて少なく、各種の電波実験に向くものである。外形は58×95×55(mm)の小型なものである。



(東京都港区芝新橋4の18 Tel 431-8847)  
富士山電気工業 K.K.

## 富士電波工業の押ボタン SW 2種

写真の上がSPP-1(2連双投)、下がSPP-2(単連双投跳返り)である。主な性能はともに下記のとおりである。接触抵抗はDC 6V(1A)で10 mΩ以下、絶縁抵抗 DC 100Vで100 MΩ以上、絶縁耐力 AC 100Vで1時間OK。寿命は3万回使用後の接触抵抗は20 MΩ以下。外形寸法はSPP-1が32×34.5×9.5 mm、SPP-2が31×9×9.8 mmである。



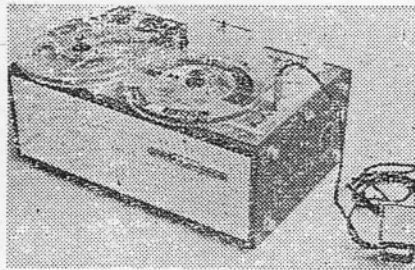
(東京都渋谷区栄通り1の34)  
富士電波工業 K.K.

## アカイの万能録音機 “ユニバーサル 34”

本機ユニバーサル34型は4トラック・システムで、かつ二重録音も可能という画期的なものである。4トラックになっているため従来の2トラック・ヘッドのものに比べて全く新しい用途もある。主な規格は録音方式はモノラル



4トラック方式(新交流バイアス法)、再生方式はモノの4トラック、モノのダブル・トラック、モノのフルトラック、ステレオのダブルトラック(4条のステレオ)、ステレオの標準トラック(2条のステレオ)である。テープ速度は19cm/sec、9.5 cm/sec、4.75 cm/secの3スピードで、録音時間は標準の7号リールで19 cm/secのとき2時間、4.76 cm/secなら8時間となる。周波数特性は上記の各スピードにおいて、30~16000 c/s、40~10,000 c/s、40~5000 c/s。出力は4 W(プリアンプ 0.8 V)。使用モーターは2スピード・コンデンサー・モーター。ワウ・フラッターは19 cm/secにおいて0.07%、9.5 cm/secで0.14%、4.75 cm/secで0.28%となっている。使用真空管は6AU6T、6AU6、6BQ5、6AR5、6X4、12AD7で、使用マイクはダイナミック型(インピーダンス6Ω)、レベル指示はダブル・ネオン方式、クロストーク60 dB以上、S/N 40 dB、早送り、巻戻し時間は2.5分、外形寸法は401×270×189(mm)で、重量は12.7 kgである。



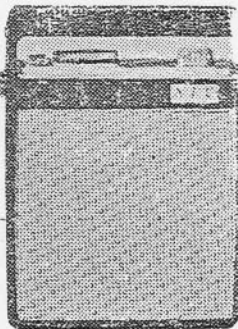
(東京都大田区糞谷町3の883)

赤井商事 K.K.

## NECの新製品2種

### ●6石ポータブル“NT-640”

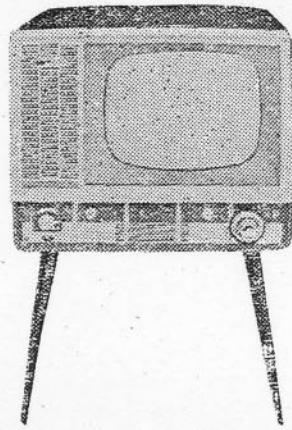
6個のトランジスターで小型にまとめたポケットサイズで、電源は4.5 V 集合乾電池(NEC 3A3)、電池使用時間は約50時間、アンテナは平型フェライト・コア、スピーカーは4.5 cm丸型、イヤホン1個となっている。外形寸法は83×59×24 mmで、重量は電池ともで160 g。正価は¥6400。



### ●14型受像機“14T-634”

高Gm管4R-HH2、5M-HH3のターレット・カスコード・チューナーを使用して高感度を得ている。使用真空管はブラウン管をのぞき14球+4石。音声出力は無至1.5 W、スピーカーは中・低音用に8×25 cmの楕円型、高音用に7 cm丸型が使用されている。映像レソボンスは3.0 Mc以上。外形寸法は幅550×高さ450(脚なし)×奥行435(mm)である。現金正価は¥60,000。これ専用の脚は別に¥750で売出されている。

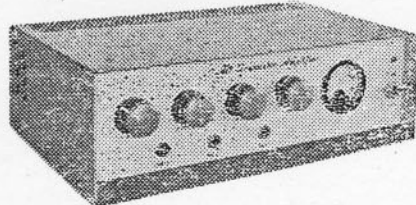
(東京都港区芝三田) 新日本電気 K.K.



## ユニバーシティのTRアンプ

### NT-301, NT-501 型

新型トランジスターを使用し、小型軽量ながら大出力をもつ移動用アンプである。NT-301は30 W型で、使用の石は2SB-172、2SB-130、2SD-128×2、外形寸法は300×105×225(mm)、重量4.1 kg、NT-501は50 W型で、使用の石は2SB-173×3、2SB-172、2SB-130×2、2SB-128-4で、外形寸法は300×105×225(mm)と同型で、重量は4.6 kgである。ただし定格出力は前者が25 W、後者が40 Wである。使用電源はともに12 Vバッテリー、出力端子のインピーダンスは4、8、16 Ω。入力は3回路ミキシング方式で、600 Ωダイナミック・マイク2個とPU・ラジオ・テレコの内いずれか1つとなっている。消費電流はNT-301が無信時に0.5 A、最大出力時4 A、NT-501は0.7 Aである。正価は前者が¥33,600、後者が¥47,600。



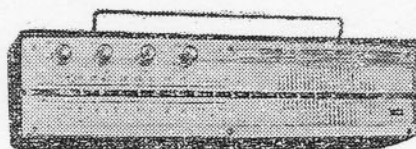
(大阪市東成区深江東6-1 Tel 98-2781)

日本ランペット商事 K.K.

## 日立の新製品3種

### ●卓上型トランジスター・ラジオ“エリザ”W-825

内容は2SA81、2SA82、2SA12×2、2SB75、2SB77、2SB156×2にゲルダイ2個、バリスター1個という、8石の2バンド・ラジオであるが、写真のような卓上型のキャビネットに入っていて、15×10 cmという比較的大きいスピーカーを鳴らしている。受信周波数は3.8~12 Mc、535~1605 kcで、電気的出力は無至1 W、最大1.5 Wとなっている。電源にはAC100 Vでも、電池(単一×6)でも使用可能である。外形寸法は幅466×高さ152×奥行146(mm)で、重量は3.5 kg。壁掛けラジオとして取付けることもできる。現金正価は¥9,950。



### ●8石2バンド・ラジオ“ケリー”WH-829

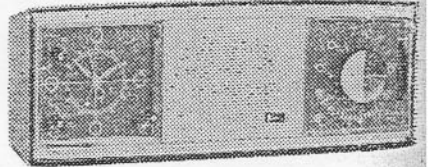
2SA132(混合)、2SA81(局発)、2SA12(IF)×2、2SB75(AF)×2、2SB156(出力)×2の8石のポータブル型である。出力は無至で200 mW、最大で250 mW。スピーカーは9×6 cm楕円型のものを使っている。イヤホンソケットは2つ。電源は単三(または特単三)×3の4.5 Vが使われている。なお本機に使われている2SA132は日立の誇るメサタイプ・トランジスターで、感度は2倍、雑音は1/2といわれている。

外形寸法は幅155×高さ90×奥行36(mm)で、重量は電池ともで520 gr。正価は¥11,300。



### ●トランジスター・クロック・ラジオ“T-728”

ラジオ部の内容は2SA15、2SA12×2、2SB75×2、2SB77×2の7石で、受信周波数535~1605 kcのシングル・バンドである。本機には精工舎製の電気時計が組込まれていて、オート・タイマー装置により目ざましブザーを鳴らしたり、ラジオのスイッチを入れたりすることもできるのが特長である。スピーカーは8 cm丸型。出力は無至で150 mW、最大200 mW。電源はラジオ用が単三×4の6 V、時計用が単一1個の1.5 Vである。外形寸法は幅266×高さ98×奥行56(mm)で、重量は電池ともで900 gr。正価は¥11,800。



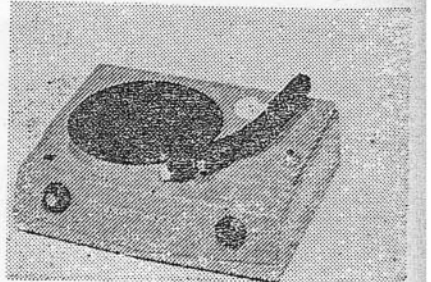
(東京都千代田区丸の内新丸ビル内)

日立製作所 K.K.

## ナショナルの新製品2種

### ●簡易型プレーヤー“6L-842”

3スピードで、クリスタルのターンオーバー式ピックアップがついている。3線式ラジオ接続コードがついており、手持ちのラジオに接ぐことも容易で、フロント・コントロール方式の採用で、演奏中でも自由に音量の調節ができるようになっている。正価は¥4,000。

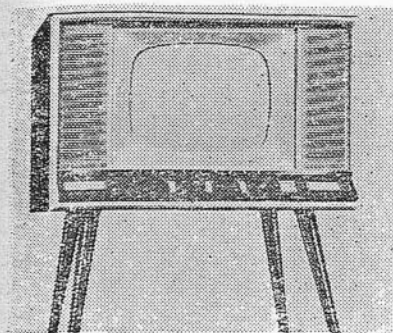


(大阪北河内郡門真町 Tel: 99-1101)

松下電器・音響機器事業部

### ●14 型デラックス受像機 A/7

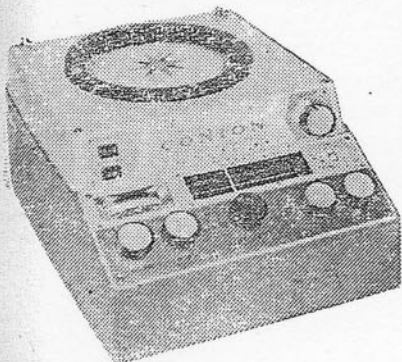
12チャンネルの切替が電動式になっており、選局のときは右廻り、または左廻りの押ボタンを押せばモーターにより、切替スイッチが駆動される。これは同社製のワイヤー・リモート・コントロール装置を使うこともできる。真空管はブラウン管を除き16球、ゲルダイ3個、シリコン・バリオード1個である。使用スピーカーは25×8cm 楕円型を2個と、6cm 丸型をトゥイーターとして1個、合計3個のスピーカーが組込まれている。微調整はオート・チューニング方式、AGC は特殊平均値型、AFC はパルス幅 AFC となっている。消費電力は140W である。外部スピーカー端子にインピーダンスのスピーカーを増設することができる。イヤホン端子もついている。外形寸法は高さ420(脚付全高 850)×幅 680×奥行 440mm で、重量は26.5kg である。正価は ¥76,000



(大阪府北河内郡門真町)  
松下電器・テレビ事業部

### コニー音響のトランジスター 方向探知機 “RDF-150”

漁業無線用に作られたオール・トランジスター(8石)の方向探知機である。周波数範囲は測定用が200~535kc, 535~1600kc, 受信用は200~535kc, 535~1600kc, 1600~4500kc。測定方式は可聴消音式(メーター併用)、感度は400kc 250 $\mu$ V/m~30mV, 1000kc 200 $\mu$ V/m~30mV。方位測定精度 $\pm$ 1.5度。受信方式はスーパー・ヘテロダイ、音声出力は180mW。スピーカーは9cm 型、アンテナ方式は直交型回転ループ・アンテナ、電源電圧は単一×4の6V。使用トランジスターは2SA110(RF増幅), 2SA111(局発), 2SA112(コンバーター), 2SA81×2(IF増幅), 2SB32(AF増幅), 2SB33×2(電力増幅), 1NA4G(検波), KV-1(温度補償)となっている。特長としてはオールトランジスター、可聴消音式で簡単にセンスができる、簡単な操作で無指向性高感度ラジオになる等である。



外形寸法は横 330×奥行 300×高さ 190(mm)で、重量は約 6kg である。

(神戸市灘区岩屋北町5の15 Tel: 神戸3-6018)  
コニー音響 K. K.

### 岩田エレクトリックの TR トランシーバー “2701”



小型・軽量な市民バンドを使用したトランシーバーで、トランジスターは7石である。使用周波数は市民バンドの27.12Mc(周波数誤差0.005%の水晶使用)。送信方式は水晶制御ハイシグ変調方式、入力は90mW。受信方式は水晶制御スーパー・ヘテロダイ、感度はバッテリーは4AAを2個で12Vを使っている。通話可能距離は約1.5kmで、登山、ハイキング、警察、消防、工事現場などの連絡用に好適のものである。外形は165×70×37mmのメタル・ケースに入っており、重量は550gr. である。定価は ¥18,000

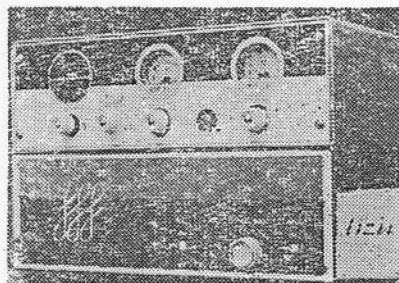
詳細は本誌グラビヤ頁を参照のこと。

(東京都千代田区神田花房町5)

岩田エレクトリック K. K.

### 和光通信機のハム用送信機

小型で高能率という目標で設計された3.5~7Mcの送信機である。放射周波数はタップのとりかたにより3.5~28Mcまで発振可能である。空中線電力は10W(B電圧380V)になっているが、タップを上げることによりA<sub>1</sub>25W, A<sub>2</sub>18W(B電圧450V)とすることもできる。VFOが自蔵され、安定管(スタビロ)がついている。プレート・メーター、グリッドメーターが別々について調整しやすい。写真の上が送信機、下が変調機である。使用真空管は6BA6(VFO発振), 6CL5(発振), 807(出力管)VR-150(安定管), 6BDG(マイク入力), 12AU7(位相変換), 6AQ5×2(変調出力管), 5GK20(整流管)の合計9球である。



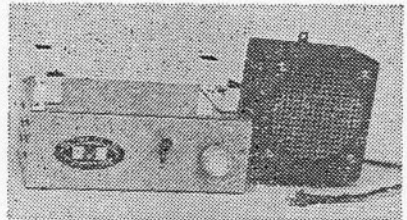
(神奈川県藤沢市藤沢 2001)

和光通信機製作所

### マジマの新製品2種

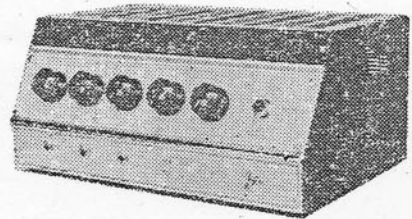
●自動車チャイム “MC-100”

従来のクラクションの代りに、美しい音楽を鳴らし、街ゆく人を楽しませると同時に交通事故を防止しようというもので、チャイム機構、拡声のためのトランジスター・アンプと特殊防水型トランペット・ホーン、ハンドルの近くに取付ける吹鳴用スイッチとから成立っている。可聴範囲は雑踏の場所でも直径30mはよく聞え、また音量も自由に調節できる。曲目はいろいろあり自由にとりかえることもできる。値段は1台1組分が ¥18,000。



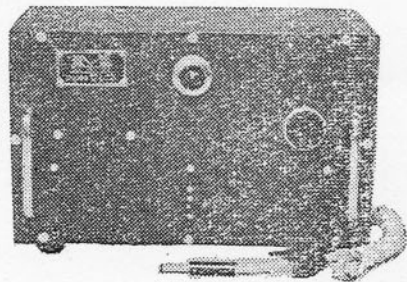
### ●15 W 可搬型アンプ

使用真空管 6AU6×3, 6SL7, 6V6×2, 5Y3 の計7球のアンプで、ミキサー回路はマイク2本, PU1本, CR型トーン・コントロールがついている。出力は無至10W, 最大15W, 出力インピーダンス4, 8, 16 $\Omega$ ; 電源はAC100V, 消費電力は80VA。本機は6.5”のパーマネット、スピーカー25個、23”25Wトランペット・ホーン1本を同時に鳴らすことができる。外形寸法は横370×高さ150×奥行200(mm)で、重量は7.4kg。価格は ¥23,500。



### ●サイレン音発生機 “MS-100”

従来のサイレンではモーターで風を切り音を発生させるのであるが、これはトランペット・ホーンからサイレン音を電氣的に発生させるもので、ここで発生された音は電磁気ピックアップされ、それがマイク回路から拡声装置に入り、そこで拡声され数十本のトランペット・ホーンを鳴らせる。これは既設の有線放送装置にすぐなぐることができる。またスイッチによりマイク回路をON-OFFして急速な接、断ができる。横320×高さ190×奥行190(mm)で、重量は3.5kg。価格は1台 ¥16,000。



(東京都杉並区久我山2の561 Tel 391-6716)

マジマ K. K.